

○山形県警察山岳救助隊設置運営要綱

平成16年3月17日

例規（地）第23号

改正 平成27年3月9日例規（地）第12号

平成27年10月9日例規（警）第37号

平成31年3月22日例規（地）第9号

注 平成27年10月から改正経過を注記した。

第1 趣旨

この要綱は、山形県警察山岳救助隊（以下「山岳救助隊」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

第2 設置

生活安全部地域課（以下「地域課」という。）に山岳救助隊を置く。

第3 地域課長の責務

生活安全部地域課長（以下「地域課長」という。）は、山岳救助隊の業務を統括し、山岳救助隊の運営、教養訓練その他の管理に当たるものとする。

第4 任務

山岳救助隊の任務は、次に掲げる活動とする。

- (1) 山岳遭難者の捜索及び救助活動
- (2) 山岳遭難の防止に関する活動
- (3) 山岳遭難救助訓練等の指導
- (4) その他地域課長が必要と認めた活動

第5 編成

山岳救助隊の編成は、別表山岳救助隊編成基準表のとおりとする。

第6 隊長の指定等

1 隊長

山岳救助隊長（以下「隊長」という。）は、生活安全部地域課次長をもって充てる。

2 副隊長

山岳救助隊副隊長（以下「副隊長」という。）は、地域課長が警察職員の中からその適格性を有する者を推薦し、警察本部長（以下「本部長」という。）が指定する。

3 庶務係

山岳救助隊の庶務係（以下「庶務係」という。）は、地域課長が地域課の職員の中

から指定する。

4 隊員

- (1) 山岳救助隊員（以下「隊員」という。）は、所属長が当該警察職員の中からその適格性を有する者を推薦し、本部長が指定する。
- (2) 前号の規定による推薦は、定期人事異動後速やかに山岳救助隊員推薦書（別記様式第1号）により行うものとする。

5 指定

本部長は、第2項及び前項第1号の規定による推薦に基づき、副隊長又は隊員としてそれぞれ適当であると認めた者について、山岳救助隊副隊長（員）指定書（別記様式第2号）により、その指定を行うものとする。

6 解除

- (1) 本部長は、副隊長又は隊員の異動、病気その他の理由により指定を継続することが不相当であると認めた場合は、その指定を解除する。
- (2) 本部長は、前号の規定により副隊長又は隊員の指定を解除した場合は、それぞれ必要に応じ、その後任者を指定するものとする。
- (3) 前号の規定による後任者の指定は、第2項、第4項及び前項の規定により行うものとする。

第7 平素の措置

- 1 隊長は、地域課長の命を受け、隊員を指揮し、安全かつ効果的な救助活動の推進を図るとともに、山岳遭難発生時における総合調整及び航空隊との連絡調整に当たるものとする。
- 2 隊員は、原則として、通常業務に従事しつつ、所属する警察署管内の山岳の実態把握や山岳パトロールに努めるとともに、管内で発生した山岳遭難の救助活動に従事するものとし、出動に当たっては指揮官等への適切な助言を行うなど、救助活動の中核として活動するものとする。

第8 応援派遣

1 出動要請

警察署長は、管内において山岳遭難が発生した場合で、遭難者が多数である場合、特殊な技術を必要とする場合、管轄する山域を越えて活動する必要がある場合等山岳救助隊の応援を必要とするときは、山岳救助隊応援派遣申請書（別記様式第3号）により、地域課長を経由して本部長に出動を要請するものとする。

2 派遣

地域課長は、出動要請を受理した場合において、その必要性を認めた場合は、本部長の承認を得て派遣する隊員、派遣先及び期間を明示して派遣する隊員の所属長に通知するものとする。当該通知を受けた所属長は、これに応じて派遣の手続を行うものとする。

3 派遣隊員の活動要領等

派遣された隊員は、隊長及び当該派遣先の警察署長の指揮下で活動するものとし、市町村等の関係機関、山岳関係者等と緊密な連携を図りながら、適切かつ効率的に救助活動を行うものとする。

4 報告

隊長は、隊員が出動したときは、山岳救助隊活動記録表（別記様式第4号）により、地域課長を経て本部長に報告するものとする。

第9 教養訓練

地域課長は、山岳救助隊の登山技術、救助技術などの向上を図るため、必要により隊員を招集して教養訓練を行うものとする。

第10 後継者育成

隊員は、所属救助隊のリーダーとして救助訓練等を行い、所属救助隊の救助技術の向上と後継者の育成に努めるものとする。

第11 補則

この要綱に定めるもののほか、山岳救助隊の運用に関して必要な事項は、地域課長が別に定める。

別表

（一部改正〔平成31年例規（地）9号〕）

山岳救助隊編成基準表

区分	配置所属	人数
隊長	生活安全部地域課	1
副隊長		1
庶務係	生活安全部地域課	3
隊員	山形警察署	3
〃	上山警察署	2
〃	天童警察署	1

〃	寒河江警察署	2
〃	村山警察署	1
〃	尾花沢警察署	1
〃	新庄警察署	2
〃	庄内警察署	1
〃	酒田警察署	3
〃	鶴岡警察署	3
〃	長井警察署	2
〃	小国警察署	2
〃	南陽警察署	1
〃	米沢警察署	3
	合計	32

別記
様式第1号

年 月 日

山形県警察本部長 殿

所 属 長

山岳救助隊員推薦書

所 属	課・係(交番名等)				
氏 名	階 級	職 員 番 号			
採用年月日	生年月日	携 帯 電 話			
住 所	救 急 法				
家 族 構 成	緊 急 時 連 絡 先				
身 長	cm	体 重	kg	血 液 型	(Rh) 型
山 ス キ ー	有 無 (経験年数 年)		そ の 他 の 資 格		
救 助 隊 歴					
勤 務 所 属	階 級	課・係名(交番名等)		期 間	
講 習 歴 (山岳救助関係)					
講 習 名		受 講 年 月 日		備 考	
学生時代の登山部等所属の有無 有・無 (名称)					
主 な 登 山 経 歴					
山 岳 名	登 山 年 月		山 岳 名	登 山 年 月	
推 薦 理 由					

様式第2号

山岳救助隊副隊長（員）指定書

所 属
官 職
氏 名
指定内容 山形県警察山岳救助隊副隊長（員）に指定する
指定年月日 年 月 日
年 月 日
指 定 権 者
山形県警察本部長 階 級 印

様式第3号

年 月 日	
山形県警察本部長 殿	
所 属 長	
山岳救助隊応援派遣申請書	
出動を必要とする理由	
出 動 日 時	○月○日○時○分から○月○日○時○分まで
出 動 場 所	
出 動 人 員	
装 備 資 器 材 種 別 及 び 数 量	
そ の 他	

様式第4号

山岳救助隊活動記録票

出動日時		
出動場所		
出動人員	指定救助隊員	
	管轄警察署員	
	遭対委隊員	
	消防職員	
	その他	
	航空機	
遭難者住所 職業・氏名・年齢		
使用装備資器材		
救助活動の概要		
その他参考事項		